

J R 総連通信

2023年12月11日 No.1703

全日本鉄道労働組合総連合会（JR総連） <http://www.jr-souren.com>

パレスチナに平和を！

12・10 国会正門前大行動



12月10日、総がかり行動実行委員会などが参加する「パレスチナに平和を！緊急行動」の呼びかけによる、「パレスチナに平和を！日本政府は停戦を実現させろ！12・10 国会正門前大行動」が開催され、国会前に1,500人が結集し、JR総連は9条連の仲間と参加してきました。

この国会正門前大行動は、パレスチナ・ガザでの即時停戦を日本政府が要請するよう求める「1210全国一斉アクション」の一環として開催され、同日に全国各地でも集会などが開催されています。

主催者を代表して藤本泰成さん(総がかり行動実行委員会共同代表)は、「2014年、安倍政権の下で憲法改正の動きが出てきた時、戦争をさせない1000人委員会を組織した。それは戦争と人間の尊厳は相容れないからである。今こそ『戦争をやめよう！』とありったけの声で叫ぼう！」と訴えました。また、市民からの発言では、激しい戦闘が続くガザの若者からのメールが紹介され、家が破壊され、家族とも離れ離れになり、親族や友人が次々と戦闘で亡くなっているなどの悲惨な現実、今起きていることが訴えられました。

JR総連は、テロにも戦争にも反対するとともに、ガザでの即時停戦を実現するために、職場と地域からの連帯・共闘、そして国際連帯の輪を強化していきます！

